

相関係数

		執行額	強化モデル 事業市町村 別実施割合	電話相談執行 額人口あたり	啓発総額
Pearson の相関	H21～23の増減率	-.424	-.206	.139	.291
	高齢化率	.282	.292	-.048	-.423
	完全失業率 2010	-.029	-.274	.257	.290
	高校進学率	-.128	.009	.186	.425
	平均余命	-.142	-.061	-.005	.078
	執行額	1.000	.513	.038	-.164
	強化モデル事業市町村別 実施割合	.513	1.000	.084	-.120
	電話相談執行額人口あたり	.038	.084	1.000	.005
	啓発総額	-.164	-.120	.005	1.000
	刑法犯検挙率(%)2009	.228	.424	-.079	-.498
	生活保護実人員(千人当 たり)	-.111	-.185	.335	.264
有意確率(片側)	H21～23の増減率	.001	.082	.176	.024
	高齢化率	.027	.023	.376	.002
	完全失業率 2010	.424	.031	.041	.024
	高校進学率	.195	.476	.105	.001
	平均余命	.171	.343	.488	.301
	執行額	.	.000	.399	.135
	強化モデル事業市町村別 実施割合	.000	.	.288	.210
	電話相談執行額人口あたり	.399	.288	.	.486
	啓発総額	.135	.210	.486	.
	刑法犯検挙率(%)2009	.061	.002	.300	.000
	生活保護実人員(千人当 たり)	.229	.106	.011	.036
N	H21～23の増減率	47	47	47	47
	高齢化率	47	47	47	47
	完全失業率 2010	47	47	47	47
	高校進学率	47	47	47	47
	平均余命	47	47	47	47
	執行額	47	47	47	47
	強化モデル事業市町村別 実施割合	47	47	47	47
	電話相談執行額人口あたり	47	47	47	47
	啓発総額	47	47	47	47
	刑法犯検挙率(%)2009	47	47	47	47
	生活保護実人員(千人当 たり)	47	47	47	47

相関係数

		刑法犯検挙率(%) 2009	生活保護実人員(千人当たり)
Pearson の相関	H21～23の増減率	-.196	-.125
	高齢化率	.491	.035
	完全失業率 2010	-.301	.688
	高校進学率	-.419	-.145
	平均余命	-.080	-.559
	執行額	.228	-.111
	強化モデル事業市町村別実施割合	.424	-.185
	電話相談執行額人口あたり	-.079	.335
	啓発総額	-.498	.264
	刑法犯検挙率(%) 2009	1.000	-.131
	生活保護実人員(千人当たり)	-.131	1.000
有意確率(片側)	H21～23の増減率	.093	.200
	高齢化率	.000	.408
	完全失業率 2010	.020	.000
	高校進学率	.002	.166
	平均余命	.296	.000
	執行額	.061	.229
	強化モデル事業市町村別実施割合	.002	.106
	電話相談執行額人口あたり	.300	.011
	啓発総額	.000	.036
	刑法犯検挙率(%) 2009	.	.189
	生活保護実人員(千人当たり)	.189	.
N	H21～23の増減率	47	47
	高齢化率	47	47
	完全失業率 2010	47	47
	高校進学率	47	47
	平均余命	47	47
	執行額	47	47
	強化モデル事業市町村別実施割合	47	47
	電話相談執行額人口あたり	47	47
	啓発総額	47	47
	刑法犯検挙率(%) 2009	47	47
	生活保護実人員(千人当たり)	47	47

投入済み変数または除去された変数^a

モデル	投入済み変数	除去された変数	方法
1	執行額	.	ステップワイス法(基準: 投入する F の確率 <=. 050、除去する F の確率 >=. 100)。
2	平均余命	.	ステップワイス法(基準: 投入する F の確率 <=. 050、除去する F の確率 >=. 100)。

a. 従属変数: H21～23の増減率